

峯と光たけのみつ。曹洞京布教師。明治十年長崎縣生れ（一八七一年）。號虎溪、霞堂。曹洞京大學林卒業後、『通俗佛教新聞』、『博道』、『護法』等の編輯に從事。軍人布教師に任じ、東京憲兵練習所講師を務む。

著書に、『道元禪師傳』（明治二十七年九月十五日文明堂）『教界偉人叢

書』（、『禪觀錄』（加藤咄堂主著、明治二十八年七月五日井別堂）、

『冠注曹洞教會修證義』（明治四十四年六月二十六日鴻朗社）等。

